

河内地区
まちづくり
情報紙

かわち

第81号

編集/発行
河内地区まちづくり協議会
〒329-1105
宇都宮市中岡本町3221-4
028-671-3202



謹賀新年

ふれあいワークショップ
in かわち



自然と人を大切に絆で結ぶ楽しいかわち

『まちづくり協議会』からの発信



「済生会宇都宮病院」への道筋を河内地区の公共交通網の中で今後検討してまいります。

日頃より「さぎそう河内号」の運行にご理解・ご協力いただき、誠にありがとうございます。地域内交通による「済生会宇都宮病院」への乗り入れにつきましては、「さぎそう河内号」試験運行開始以前からの住民の皆様のご要望でありましたので、河内地区地域内交通運営協議会において意見交換を実施して参りました。

宇都宮市公共交通会議で認められている「地域内交通の運行計画及び運営等の基準」に基づき検討した結果、既存公共交通との役割分担を崩すことにつながりサービスの低下などが懸念されることが分かりましたので「さぎそう河内号」を直接、済生会宇都宮病院へ乗り入れる為の「実証実験」を行わないことといたしました。

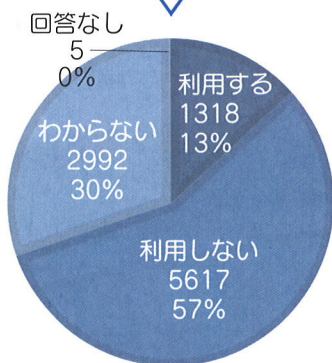
ただし、済生会宇都宮病院に公共交通を利用して、便利で安全に通院したい住民の願望がアンケートから汲み取れますので、今後は、さらなる公共交通事業者と共存共栄を考慮しながら、宇都宮市のご尽力をいただき、河内地区の更なる公共交通網の在り方として、河内地区から済生会宇都宮病院までの移手段を検討して参ります。

河内地区地域内交通運営協議会 会長 永井 寛

【アンケート集計を踏まえた分析結果】

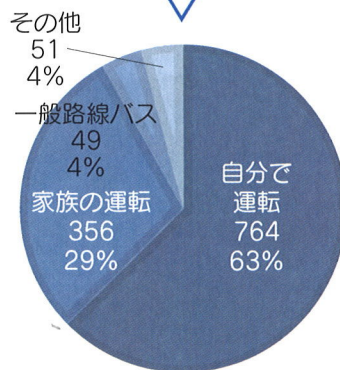
- ① 通院している人と通院していない人の有効回答数9,932人中、乗り入れした場合に「利用する」は13.3%、「利用しない」は56.6%であり、「利用しない」と回答する人が多かった。
- ② 済生会宇都宮病院までの移手段も、「自分で運転」する人が63%と多く、移手段の無い人などにとって便利な地域内交通の必要性を感じている人は少ない状況であることが分かった。
- ③ また、通院時に介助が必要な方にとって、地域内交通は便利な公共交通であると考えられるが、そのような状況においても「利用する」と回答した方は24名と少なく、地区住民の人口を踏まえると、済生会病院への乗り入れの需要が高いとは言えないことが分かった。

① 乗り入できるようになったら、さぎそう河内号を利用する？



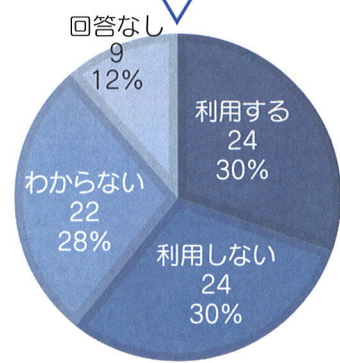
(回答者数9,932人)

② 済生会宇都宮病院までの移手段は？



(回答者数1,220人)

③ 通院に介助が必要な方で乗り入れできるようになったら、さぎそう河内号を利用する？



(回答者数79人)



令和5年度の さぎそう河内号

利用登録はお済ですか!!

◎各自治会、会長または推進委員へお問い合わせください。

河内地区公共交通網対策に関する要望書 (一部抜粋)

河内地区住民の中に「さぎそう河内号」の運行開始前から「済生会宇都宮病院」へ公共交通を利用して通院したい願望がありましたので、宇都宮市交通政策課のご指導をいただきながら意見交換を実施して参りました。

令和3年度に実施したアンケートでは、自由意見欄に「済生会宇都宮病院へ」「さぎそう河内号」を含めた公共交通を利用して通院したい旨の意見を多く確認していますので、河内地区まちづくり協議会の中に河内地区公共交通網対策会議(仮称)を設置し、公共交通事業者と共存共栄を考慮しながら、宇都宮市のご尽力をいただき、河内地区の更なる公共交通網の在り方として、検討・推進して参ります。

令和5年8月の次世代型路面電車(LRT)の開業にあわせて、バス路線の再編に着手するとともに、将来的には、市内の移動が「どこから乗っても、どこまで行っても500円以内」となる交通環境の構築を目指すと伺っております。

つきましては、河内地区の事情をご観察の上ご支援賜りますようお願い申し上げます。

要望事項

- (1) 河内地区(田原・白沢・岡本)から直接済生会宇都宮病院へ行けるバス路線の確保について
- (2) 河内地区公共交通網対策会議(仮称)の新設に対する支援について

河内地区公共交通のあり方会議 検討委員を募集します

河内地区まちづくり協議会は、上記要望書に基づきまして「河内地区公共交通網対策会議(仮称)」を新設します。つきましては、公共交通に関心があり、日常生活の中で交通に関する課題や願望などを抽出し、計画立案の策定に参画していただける方を募集します。

- 《募集内容》
- 対象 河内地区在住または地区内の企業に勤務する者
 - 募集期間 令和5年2月1日～3月31日
 - 応募方法 郵便・FAX・メール・持参
(氏名・住所・年齢・職業を記載願います)
 - 応募結果 令和5年4月中に書面にて連絡します。



まち協メールアドレス

〒329-1105 宇都宮市中岡本町 3221-4 河内地区市民センター内 河内地まちづくり協議会
Eメール:tp_kwtik@moon.ucatv.ne.jp FAX:028-671-3220

宇都宮市河内地区民生委員児童委員協議会名簿

令和4年12月1日

No.	氏名	担当地域	No.	氏名	担当地域	No.	氏名	担当地域
1	岡本 定明	東下ヶ橋	21	永見 京子	田中・釜根	41	中山 智子	東組
2	菱沼 好子	西下ヶ橋・長峰	22	鈴木 正恵	岡本駅前一区	42	雨田 栄子	西組・自由ヶ丘
3	杉井 幸子	白沢甲部	23	照井 浩子	岡本駅前一区	43	猪瀬 孝之	宝井上・東野
4	小坂橋 弘子	白沢河原	24	黒崎 達雄	岡本駅前二区・宇都宮病院	44	関口 修二	宝井下・上大塚
5	池田 美知恵	白沢南	25	青柳 敏枝	岡本駅前二区	45	高杉 サヨ子	宝井団地・宝井西
6	高橋 聡	稚ヶ坂第一	26	小池 博子	岡本駅前二区	46	笠井 力子	宝井団地
7	高橋 雪子	稚ヶ坂第一	27	菊地 誠治	岡本駅前三区	47	湯澤 利子	上組
8	渡邊 久美子	稚ヶ坂第二	28	安藤 弘子	岡本駅前三区	48	粕田 中	下組
9	小森 房子	和久・根古屋	29	岩寄 悦男	奈坪一区南	49	松本 一男	天王原
10	涌井 秋乃	台岡本一区	30	遠藤 啓二	奈坪一区	50	飯干 伸子	太陽が丘
11	平山 光二	台岡本二区	31	青木 紀夫	奈坪二区	51	加藤 節子	立伏・叶谷
12	中山 年史	台岡本三区	32	亀井 則子	奈坪三区	52	笹竹 佐智子	グリーンタウン
13	大貫 みゆき	奈坪ニュータウン	33	大谷 恵美子	奈坪三区	53	渡辺 靖夫	グリーンタウン
14	服部 淳子	岡本台ハイツ	34	原 啓	奈坪台	54	千代 洋子	グリーンタウン
15	後藤 トミ子	岡本台ハイツ	35	桜井 洋美	奈坪台	55	高山 良子	グリーンタウン
16	川島 秀夫	東岡本	36	村田 恵子	釜井台一区	56	堀 優子	グリーンタウン
17	浅見 かね子	申内	37	時 喜久江	釜井台二区	《主任児童委員》		
18	落合 宏	申内	38	木村 明美	釜井台三区	57	谷内 直子	全地域(古里中学校区)
19	渡邊 美知子	申内	39	吉田 恵美子	逆面	58	加藤 かつ江	全地域(河内中学校区)
20	半田 かおり	北組・北組南部	40	磯川 邦夫	古田・相野沢	59	和田 奈緒美	全地域(田原中学校区)

地域Topics ちいきトピックス

いきいき河内

発見講座

11月19日の土曜日、白沢出身の吉本芸人、“マーさん”を招待して、第2回いきいき河内発見講座が開催され、白沢宿史跡と七福神巡りとして、“みや遺産”「白沢宿のまちなみ」を散策しました。折からのコロナ禍中ではありましたが、参加された30名の皆様と、企画運営を行った生涯学習課・まちづくり協議会20名の総勢50名は、まちづくり協議会の増淵さんのお話を聞いて、遙か昔の人々の思いや信仰の心を偲んで、小春日和の白沢宿を楽しんでいました。



河内図書館イベント報告

おひるねアート撮影会を開催しました



昨年11月26日(土)、河内地区市民センターのホールを会場に、日本おひるねアート協会 認定講師の藤田なつきさんをお招きし、「おひるねアート撮影会」を開催しました。撮影会は今年で3度目の開催となります。毎年どのご家族にも好評で、今回は今年の干支「卯」をモチーフにしたデザインを背景に、撮影が行われました。“ごろん”と寝転ぶ我が子の一瞬をカメラにおさめようと奮闘する、パパやママの姿が印象的でした。募集定員が少なく、今回ご参加いただけなかった方も、また次回の開催をお待ちいただければと思います。ご参加いただいた皆様には、感染拡大防止にご協力いただき、ありがとうございました。

おもいをつなぐ リレーマラソン

真冬日で濃霧の中 12月18日(日) スポルトかわち『ship』主催の第15回リレーマラソンが河内総合運動公園で9時30分にスタートしました。濃霧も晴れ、小学生・中学生・保護者の25名の走者は、コロナ収束を願い「おもいをつなぐ」絆バトンを引き継ぎトラック105周(42.195km)を完走しました。走者と応援者達も寒風の下、楽しく和やかに過ごしました。スポルトかわち『ship』は、世代を超えた仲間が集まり、健康づくり・人づくりの輪を広げ、令和5年で20周年を迎えます。



うつのみや百人一首市民大会

小学生が挑戦

宇都宮市は餃子、カクテル、ジャズ…など有名なものは沢山ありますが、「百人一首のまち」でもあります。このほど、第28回うつのみや百人一首市民大会に、白沢小5年の小田林 紗莉(おたばやし さり)さん、後藤 結衣(ごとう ゆい)さん、小宮 春乃(こみや はるの)さんの3人が出場しました。3人は4年生の時、歌の作者や意味について調べていくうちに百人一首にハマり、3人でチームを作り競技かるたの練習をするようになりました。3人が参加した小学生の部では26チームが熱戦を繰り広げました。今回は惜しくも予選敗退となってしまいましたが、「来年も出場したいので、さらに練習を頑張りたい。」と早くも来年に向けて決意を新たにしていました。



青少年を健やかに育てるつどい

～クリスマスの集い～

河内地区青少年育成協議会では、12月10日(土) 市民センターにてクリスマスの集いを開催いたしました。まずはイルミネーションに詳しい、小沢さんの協力でクリスマスモードに飾り付け。1部はミスタークリンクリンさんやミスターマジックリンさん一団のマジックショー。2部はバルーンアートでまちづくりをしているウシさんのバルーン作りを体験しました。参加者は親子で23名でした。びっくり、ドキドキの楽しい時間をすごしました。



三十歳を祝う成人のつどい

